

沿革

1994年	6月	東京都千代田区飯田橋に設立 資本金2,000万円 特許調査・解析、翻訳・通訳業務を開始
1996年	4月	東京都港区虎ノ門へ本社移転
1998年	3月	調査部員、ヨーロッパ特許庁にて研修
2001年	4月	ヨーロッパ特許庁発行 季刊公報誌 "EPIDOS News" (現 PI News) の和訳を同特許庁の許可を得て弊社のホームページに掲載開始
2002年	4月	日本知的財産協会 加入
	11月	アメリカ/ロサンゼルスにて開催されたIPO(Intellectual Property Owners Association) 30周年記念総会において特許調査・翻訳等サービス商品の展示
2003年	10月	ワシントンDCにて開催された AIPPI(American Intellectual Property Law Association) 総会に出席
2004年	6月	特許庁より「中小企業等特許先行技術調査支援事業者」として選定を受け、事業を開始
2005年	3月	AIPPI(日本国際知的財産保護協会)入会
	4月	大阪支社 大阪市西区京町堀に開設
	11月	INFOPRO 2005にて研究発表
2006年	4月	名古屋支社 豊田市小坂本町に開設
	9月	(独)産業技術総合研究所から受託した技術動向調査「金のナノ粒子触媒」の成果が「特許ビジネス市」で紹介される
	10月	千葉県中小企業知的財産戦略支援事業でお手伝いした特許情報調査「バイオマスボトル」の内容がテレビ朝日他「知恵の輪ニッポン」で放送
	11月	INFOPRO 2006にて研究発表 「テキストマイニング専用のフリーウェアTermiを活用した特許情報解析方法」について
2007年	1月	名古屋大学知的財産部教員向け特許情報検索について名古屋支社長が講習
	6月	関西特許情報センター振興会創立50周年記念事業「特許検索競技大会」に大阪副支社長が試験委員として参画
	12月	スティーブ・マントン著「統合化された知的資産マネジメント」を 東京工業大学大学院准教授田中義敏氏と共に翻訳監修し、発明協会より出版
2008年	1月	INTA(International Trademark Association)に入会
	5月	INTA 130周年次総会出席
	9月	AIPPI BOSTON 2008総会出席
2009年	11月	創立15周年 山口大学知的財産部門長教授佐田洋一郎講師による 「中小・ベンチャー企業のための知的財産セミナー」開催(東京・大阪)
2010年	5月	弁理士・中小企業診断士 尼崎浩史(化学、バイオ) 顧問就任 (2020年退任) (ワイゼル在職中2003年弁理士試験合格)
	12月	弁理士 東智朗(電子、情報通信、ソフト) 顧問就任 (2012年退任) (ワイゼル在職中2006年弁理士試験合格)
	12月	資本金5,800万円に増資
2011年	11月	EPO審査官3名来社 弊社調査スタッフがCPC等について詳細な説明を受ける
2014年	2月	IPCC主催による特許検索競技大会2013にて弊社社員が個人の部において最優秀賞を受賞
2015年	5月	元トヨタ自動車株式会社知的財産部長 青山高美氏 顧問に就任
	6月	平成27年度全国発明表彰式において 青山高美顧問が発明奨励功労賞を受賞
	12月	IPCC主催による特許検索競技大会2015にて 尼崎浩史顧問が個人の部において最優秀賞を受賞
2016年	9月	ミラノAIPPI総会 出席
2017年	3月	一般財団法人日本特許情報機構 平成28年度特許情報普及活動功労理事長賞を受賞
2018年	3月	名古屋支社 本社・大阪支社と統合
	12月	IPCC主催による特許検索競技大会2018にて弊社社員が個人の部 ゴールド認定 及び 団体の部 第2位を受賞(バイオ・医薬・化学課チーム)
2019年	10月	虎ノ門ヒルズにて創立25周年記念講演会開催
2021年	8月	本社移転